※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１８

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現基礎	2	第２学年	VISTA Logic and Expression　I

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語表現基礎の授業は、「読むこと」、「聞くこと」、「話すこと」、「書くこと」のうち、特に「話すこと」と「書くこと」の力を伸ばすことに主眼を置いて授業を進めていきます。そのため授業においては、英語で、あるテーマについての自分の感想を述べたり、読んだり聞いたりした文章を自分の言葉でまとめて発表するなど、英語を「使う」場面がこれまでの授業よりも格段に増えてきます。最も意識してほしいことは、「誤りのない英語」を目指す必要がないことです。表現や発音のミスに気をとられるよりも、相手に自分が何を伝えたいのか、どうすれば相手により理解してもらえるのかということをしっかり考えてもらいたいと思います。この授業を通して、英語で自分の意見を他者に分かりやすく伝える基本を学びましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的な事柄や自分のこと、身の回りのことについて、簡単なやりとりをすることができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、前もって準備したうえで、会話に参加することができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語や表現を用いて意見交換をすることができる。	・身近な事柄や出来事について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、簡単な説明をすることができる。 ・身近なトピックについて、理由とともに自分の意見を簡単に話すことができる。	・自分が必要とする事柄について、簡単な語句や表現を用いてメモやメッセージなどを書くことができる。 ・身近なトピックについて、簡単な語句や表現や用いて、短い説明文を書くことができる。 ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて意見や感想を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 “Bouldering? How nice!” Lesson 2 “Famous People” Lesson 3 “Aquarium Adventure”	話すこと （やりとり）	a: be 動詞や一般動詞の現在形を用いて、部活動や高校でしてみたいことについて自分自身のことを紹介したり、相手に尋ねる技能を身に付けている。 b: 自分のことについて、基本的な語句や文を用いて、名前、部活動や高校でしてみたいことを尋ねたり、相手に伝えている。 c: 自分のことについて、基本的な語句や文を用いて、名前、部活動や高校でしてみたいことを相手に尋ねたり、自己紹介をしようとしている。	パフォーマンステスト
		話すこと （発表）	a: be 動詞や一般動詞の過去形の特徴やきまりを理解している。興味ある歴史上の人物について、事実や特徴を表現する技能を身に付けている。 b: 興味ある歴史上の人物について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを整理し、発表している。 c: 興味ある歴史上の人物について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを整理し、発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 今、していること・その時、していたことについて、現在進行形、過去進行形を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、正確に書く技能を身に付けている。 b: していること、していたことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書いている。 c: していること、していたことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書こうとしている。	ライティングテスト
	中間考査			
	Lesson 4 “My Summer Plan” Lesson 5 “UFO Sightings” Lesson 6 “Homestay”	話すこと （やりとり）	a: 夏休みの予定について、未来表現や勧誘・提案する表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。 b: 夏休みの予定について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合っている。 c: 夏休みの予定について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを即興で伝え合おうとしている。	パフォーマンステスト
		話すこと （発表）	a: 自分の経験したことについて、現在完了形（経験・継続）や趣味、物事を説明する表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表する技能を身に付けている。 b: 自分の経験したことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表している。 c: 自分の経験したことについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: ホームステイについて、現在完了形（完了）、現在完了進行形などの表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、正確に書く技能を身に付けている。 b: ホームステイについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、ホストファミリーあてにメールを正確に書いている。 c: ホームステイについて、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、ホストファミリーあてにメールを正確に書こうとしている。	ライティングテスト
	期末考査			
2学期	Lesson 7 “Which is faster?” Lesson 8 “Great Inventions”	話すこと （やりとり）	a: いろいろなものを比べるクイズについて、比較表現（比較級・最上級・as ･･･as）を用いて、事実などを即興で伝え合う技能を身に付けている。 b: 比較クイズについて、基本的な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合っている c: 比較クイズについて、基本的な語句や文を用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている	パフォーマンステスト
		話すこと （発表）	a: 優れた発明品について、助動詞（can, may）や理由を表す表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表する技能を身に付けている。 b: 優れた発明品について、助動詞（can, may）や理由を表す表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表している。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 9 “Save the Earth”		c: 優れた発明品について、助動詞（can, may）や理由を表す表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表しようとしている。	
		書くこと	a: 環境問題について、助動詞（must, have to, should）や環境問題に関連する表現などを用いて、事実を整理し、正確に書く技能を身に付けている。" b: 環境問題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを整理し、正確に書いている。" c: 環境問題について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを整理し、正確に書こうとしている。	ライティングテスト
	中間考査			
	Lesson 10 “Masterpiece” Lesson 11 “My Future Job” Lesson 12 “World Heritage”	話すこと（やりとり）	a: 芸術作品について、受動態や芸術に関連する表現などを用いて、事実を即興で伝え合う技能を身に付けている。" b: 芸術作品について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを即興で伝え合っている。 c: 芸術作品について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを即興で伝え合おうとしている。	パフォーマンステスト
		話すこと（発表）	a: 将来なりたい職業について、不定詞（名詞的用法）や職業に関連する表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表する技能を身に付けている。 b: 将来なりたい職業について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表している。 c: 将来なりたい職業について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 世界遺産について、不定詞（副詞的用法・形容詞的用法）や世界遺産に関連する表現などを用いて、事実、情報や自分の考えを整理し、正確に書く技能を身に付けている。 b: 世界遺産について、基本的な語句や文を用いて、事実、情報や自分の考えなどを整理し、正確に書いている。 c: 世界遺産について、基本的な語句や文を用いて、事実、情報や自分の考えなどを整理し、正確に書こうとしている。	ライティングテスト
	期末考査			
3学期	Lesson 13 “Pictogram” Lesson 14 “Cool Japan” Lesson 15 “What’s SDGs?”	話すこと（やりとり）	a: ピクトグラムについて、現在分詞・過去分詞や関連する表現・図表などを用いて、事実を即興で伝え合う技能を身に付けている。 b: ピクトグラムについて、基本的な語句・文や関連する図表などを用いて、事実などを即興で伝え合っている。 c: ピクトグラムについて、基本的な語句・文や関連する図表などを用いて、事実などを即興で伝え合おうとしている。	パフォーマンステスト
		話すこと（発表）	a: 日本文化について、関係代名詞や日本文化に関連する表現などを用いて、事実や自分の考えを整理し、発表する技能を身に付けている。 b: 日本文化について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを整理し、発表している。 c: 日本文化について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考えなどを整理し、発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: SDGs について、仮定法や国際協力、社会問題の解決に関連する表現などを用いて、事実や自分の考え、気持ちを整理し、正確に書く技能を身に付けている。 b: SDGs について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書いている。 c: SDGs について、基本的な語句や文を用いて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、正確に書こうとしている。	ライティングテスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度